



2020~21年度 D-2700 No. 33 2021年6月4日

# 小倉ロータリークラブ 週報

## R I テーマ：“ロータリーは機会の扉を開く”

R I 会長：ホルガー・クナーク 氏  
(所属：ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン RC)

## 地区テーマ：“日本のロータリー100周年

### 「新しいロータリーは機会の扉を開く」

地区ガバナー：古賀 英次氏(所属：柳川 RC)

## クラブテーマ：“OPEN THE DOOR TO CHANCE”

会長 松永 浩 / 幹事 豊川 智彰



### 表紙写真(テーマ/あぶり餅屋)

今宮神社の内門には、あぶり餅屋さんが二軒あります。食べると結構お腹がふくれます。ハミングバードの若手クルーの美人妻と夏帆ちゃん5才(当時)です。

【写真撮影：辰巳 和正 会員／2016年10月／京都にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：宮島 俊司 副委員長：城 健一郎

委員：篠原 烈、大川 雅弘、甲木 正子

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



## 第3473回 例会 記録

5月28日(金) オンライン例会

・地区研修・協議会報告

## 会長の時間

松永 浩 会長

5月12日、福岡県にて緊急事態宣言が発出された為、約一か月ぶりの例会となります。久しぶりとなりますが本日はよろしくお願ひいたします。クラブの予定では青少年奉仕月間ですので IAC の皆さんと 16 日(日)に清掃登山を行う予定でした。新会員の方も多く、小倉工業高校の皆さんと一緒に汗を流して清掃しながら風師山を登山して、頂上から関門海峡、周防灘、玄海灘まで見渡せる、ほぼ 360 度の絶景を見て、皆さんと感動したかったので残念です。来年は是非、実現できるようコロナ感染の沈静化を願っています。5月は青少年奉仕月間ですがコロナ禍の中、学生はどのように過ごしているのでしょうか？身内の話ですが、私の子どもは現在、高校3年の受験生です。野球部に入部して部活と勉強を頑張っています。先日、学級通信が送られてきてコロナ禍での学生のことが書かれていました。ご紹介させていただきます。「現在各運動部では、高校3年生にとって最後の

大会出場となる高校総体が行われています。昨年はコロナの為、高校総体が中止になりました。その為、部活での完全燃焼することが出来ず、勉強への切り替えが難しかったと聞きます。それに対し今年は引退試合に参加できています。そのことに感謝することを忘れず、まだ終えていない生徒たちは、大会に全力で臨んでほしいものです。そして大会が終わって引退したらスパッと切り替え、より「受験生」になることが求められます。梅雨が明けると夏本番です。いよいよ受験生にとって最も重要な季節を迎えるとしています。ここを無事に乗り切れるよう、生徒たちを鼓舞し続けたいと思います」という担当の先生のメッセージでした。改めてコロナ禍の中でも環境に順応して行わなくではない厳しさと、最後までやり遂げることで、次の道が開けることの大切さを感じました。緊急事態宣言が延期になれば6月もオンライン例会となりますがコロナ禍でも最後まで完全燃焼できるよう努めたいと思います。

## 幹事報告

豊川 幹事

・来月の例会と行事の開催有無につきましては、緊急事態宣言が延長されるかの政府発表を待ちまして、追って皆様へご連絡いたします。

・以前、東京パラリンピックに出場される道下美里選手への応援メッセージを募集いたしました。当クラブ会員からお預かりしたメッセージを太宰府 RC へお送りしたところ、御礼のお手紙が届きました。7,000 枚を超えるメッセージが届き、激励会を開催した際に、道下選手にお渡しされたとのことです。

## 出席報告

大曾根 委員長

2020 年 7 月 1 日 : 59 名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ <sup>②</sup>
当日の出席	63 名	31 名	—
先週の出席	63 名	36 名	24 名

◆ゲスト 0 名  
◆ビジター 2 名 (サインのみ)

5月

## お誕生日・結婚記念日

おめでとうございます

親睦活動委員会 高山 定典 委員長

Birthday

田邊 雅一	佐久間庸和
宮島 俊司	甲木 正子
加藤 守夫	

Wedding

伊井 雅明	佐久間庸和
吉野 浩実	豊川 智彰

## ニコニコ献金

児島 副 SAA

4,000 円 / 今年度累計金額 350,000 円

原田 光久 君

①5月 22 日 (土) の ZOOM での地区研修・協議会に自宅で参加しました。妻が横から色々注意してくれたのでシッカリ視聴しました。「職業奉仕」はロータリーの第一テーマですが、これをトバしている現況…ということに頭にきました。

②5月 25 日 (火) 午後 1 時からの「日本のロータリー 100 周年を祝う会」を会社のパソコンで視聴しました。千 玄室さん他、2006 年～07 年、2010 年～11 年のガバナーが幾人か出ておられて、いい会だと思いました。

袖須 亮太郎 君

北九州市は生涯現役で地域活動に積極的に貢献する人を養成する「夢追塾」を運営しています。その卒業

生が企画して、低料金で本格的なジャズを楽しんでもらう会「夢追い JAZZ コンサート」が 7 月 18 日 (日) に北九州芸術劇場で開催されます。このコンサートは今回で 12 回目を迎えるとのことです。全てボランティアによる企画・運営なので、低料金による開催が実現しています。チケット 1 枚 1,500 円です。JAZZ 好きでご希望の方は、袖須までご連絡ください。

## 地区研修・協議会報告

日 時 : 6 月 22 日 (土) 13 時～18 時 50 分

形 式 : オンライン

◎会長部門

杣 次年度会長



■次年度 RI 会長シェカール・メーター氏のテーマ : 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」  
<活動目標>  
1. 会員を増強してロータリーの参加者基盤を広げる。

2. 世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらす。

■第 2700 地区次年度ガバナー貫正義氏のテーマ : 「取り組もう 基盤強化と超我の奉仕」  
<活動目標>

1. 会員増強について

- ・目標値 2 月 1 日時点会員数 × 1.08
  - ・新会員入会声かけ運動の展開
  - ・会員維持、新会員育成の方策の検討実施
  - ・新クラブの結成促進
2. 地区が一体となったインパクトある奉仕活動の計画・実施

・RI 会長からのロータリー奉仕デーについてのお願いに沿って実施

3. クラブ戦略(CLIP)の策定実施

- ・2022 年 7 月 1 日時点における会員数の目標設定と目標達成に向けての取り組み
- ・クラブ会員維持方策と新会員育成方策の策定実施
- ・インパクトある奉仕活動計画の策定実施

4. 第 2700 地区の 5 ヶ年計画の着実な実施

- ・地区およびクラブ委員会委員等へのローターアクトの積極的起用
- ・RLI の計画的実施及びロータリー財団と米山奨学会に対する寄付目標達成

5. RI 事業への積極参加・国際大会 (ヒューストン) への出席促進

- ・7 ヶ国での RI 会長主催会議 (第 2700 地区は韓国慶州 10 月) への出席促進

<次年度会長へのお願い>

- ・会員増強目標の設定と達成に向けての取り組み。また、会員維持、新会員育成等については、ガバナー補佐、地区的関連委員会との連携。

・インパクトある奉仕活動への取り組みについて、グループ、地区での実施も視野に入れた検討。

幹事を始め各委員会からも同じ様にご依頼があつた様子ですので、それぞれの委員長と具体的な打ち合わせをして次年度に臨みたいと思います。ご協力とご意見を賜りたく思います。

## ◎幹事部門



### 佐竹 次年度幹事

1. クラブ幹事の役割  
・ダメ幹事とは、名幹事とは、という話あり。ダメ幹事と言わわれないよう頑張りマス。

2. 危機管理  
・地区内全てのクラブに危機管理委員を置き、幹事がその任に当たる。

・地区ではセクハラ、人格権の侵害に係る賠償責任保険（1事故1億円）をかけている。

3. RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）

・質の高いリーダーシップ研修を通じてロータリーへの理解とモチベーションを高める。

・地区合同のプログラムで、国内34地区のうち28地区が参加。

・ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を目指すカリキュラム。

・古賀ガバナ一年度から、クラブ会長・幹事・クラブ研修リーダーが受講することに。

・クラブ研修リーダーはパスト会長、ロータリー情報委員長、理事などが望ましい。

## ◎会員基盤向上部門

### 坪根 次年度副会長・

#### 村上 次年度会員増強選考副委員長



1. 貫次年度ガバナーより

- ・会員数の地区目標  
2022年7月1日時で  
3,400人（2021年2月1日会員数3,152人の8%増）

- ・会員一人一人が、新会員一人を入会させるよう、入会声掛け運動の展開を。

2. 鈴木公利委員長（苅田）より「地区的会員基盤の現状と課題」

・会員増強のキーワードは、「女性」と「ロータークト」（若者）

・一身上の都合で退会は退会者の23%で入会3年未満の人。会員のクラブでの経験、体験が充実していれば退会の可能性は少なくなる。「会員の満足度調査」等「クラブの健康チェック」が必要。

・クラブ戦略（CLP：クラブリーダーシッププラン）策定実施

\*クラブ毎に、会員数の目標設定と目標達成に向けての取り組み

\*クラブ会員維持方策と新会員育成方策の策定実施

\*インパクトのある奉仕活動計画の策定実施

3. 吉田勝典副委員長（筑後）より、会員増強に関するアンケート調査の報告

- ・「紹介カード」を利用して入会候補者の情報収集
- ・「会員増強」をテーマとしたクラブ・フォーラムの実施

・クラブにおける、新会員増強の目標値のアンケート  
アンケート結果は、9月4日開催のセミナーで報告。

4. 稲益一郎副委員長（久留米北）

- ・新クラブ「衛星クラブ」の設立で増強を。

衛星クラブの会員は、親クラブの会員に数える。

出席しやすい例会時間、月2回の例会、食事なしで会費を抑え、若い世代、リタイア世代を勧誘。

5. 森永幸次郎地区研修員（福岡城南）

- ・クラブ長期計画委員会

第2700地区48クラブが委員会設置済み。9クラブ設置予定、4クラブ未設置。長期計画委員会は会長を支える委員会である。古賀ガバナ一年度より「戦略計画委員会」に名称変更。

## ◎ロータリー情報部門

### 二村 次年度ロータリー情報委員長

#### （代読 佐竹 次年度幹事）

カウンセラー灘谷直前ガバナーの講話と大賀茂功地区委員長の講話の二本立てでした。

カウンセラーのお話は、未来形成委員会についてでした。ロータリーの組織変更の検討状況について、2018年7月に発足した未来形成委員会（SRF）の検討が、2020年11月19日のRI理事会で報告されました。

#### <変更概要>

・540地区から28の地域（日本は34地区から1地域に）になる。

・540人のガバナーから28人のカウンシルになる。

・カウンシルは選挙で選ばれ、任期は3年。ロータークトにも選挙権、立候補権を。

・地域のなかで25～30クラブを束ねるセクションを置き、選挙でリーダーを選ぶ（任期2年）。ロータークトにも選挙権、立候補権を。

・賦課金を集めると権限はカウンシルのみにあり、セクションリーダーにはない。

#### <変更の理由>

ガバナーが忙しすぎること。ロータークトもガバナンスに加わるべきであること。クラブへの要請が変化して来る中で、国際組織として全クラブ一律では変化に対応できていない等。

#### <SRF委員会による見直し案>

・ガバナーという名称は残す。

・カウンシルの権限を明確にする。

・ロータークトとロータリアンは同じ立場にしない。

## <スケジュール>

- ・今後、1年かけて再検討する。
- ・2022年4月規定審議会で決定。
- ・2024年7月からパイロットで運用開始。
- ・問題がなければ2030年7月から全地域で運用開始。

委員長のお話は、最初に①入会・②例会・③クラブ形態の変遷についてでした。

- ① 1989年女性の入会、一業者1名を一業者5名、制限を廃止等。
- ② 995年メーキャップを1週間から2週間へ変更、2010年出席免除会員の増加。
- ③ 2001年サイバークラブ試験的容認、2010年Eクラブ創設、2012年衛星クラブの創設。

## <クラブ奉仕（会員基盤向上部門…RLI）>

ロータリーを理解しロータリーに関する情報と魅力を会員に伝える調整役である。

入りて学び 出でて奉仕せよ

ロータリーは親睦と奉仕

## <職業奉仕>

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（アーサー・シェルトン）

二宮尊徳（報恩思想）、近江商人（三方よし）

## <社会奉仕>

超我の奉仕 他の為に奉仕（地域の為、青少年の為、国外の為等）。

## ◎公共イメージ向上部門

### 城 次年度クラブ会報委員長



まず、広報・公共イメージ委員会の次年度委員長の田村氏より、当委員会の次年度の位置付けは、重要目標である会員数増加のための柱となる委員会であるとのお話

がありました。会員増強を図るために、ロータリーの知名度あげる必要があり、そのために如何にして広報を行いうかということが重要となるということでした。そして田村委員長は、公共イメージ向上を成功に導く鍵として、三つの「J」ということで、実態、自覚、実践という言葉をあげられました。

まず実態ですが、私たちロータリアンが世間の人たちからどの様に見られているのか。我々が日々ロータリー活動を熱心に行っていても、その大部分は伝わっていないという実態があります。続いて自覚ですが、知られていない、伝わってないという実態をまず自覚すること。そしてその原因は消極的な広報活動にあるので、実践、つまり積極的に魅力や活動を主体的に伝えていくということを、実践していくことが重要であるということでした。

続いて具体的にどのように「積極的な広報」を実践していくのかという手法に関しては、部門別会議のなか

でお話がありました。そのなかで、第2700地区ではJCとの包括連携協定を結んだということで、JC福岡ブロック協議会会長の講演があり、今後は各グループ、各クラブでも、JCとの交流を積極的に図り、会員増強に繋げていって欲しいとのことでした。

小倉RCにおきましても、次年度は会員増強が重要なミッションとなることと思いますので、クラブ会報員会としましても、会員増強につながる広報活動を実践していく所存です。皆様ご協力のほどを何卒よろしくお願い申し上げます。

## ◎国際奉仕プロジェクト部門

### 鶴見 次年度国際奉仕委員長



1. 国際奉仕委員会の地区研修会について、第2グループは8月初旬に小倉で開催する。
2. これまで国際奉仕資金については、¥1,000/会員を徴収し、第2700地区でトータル320万円程度を一般

会計に入っていたが、残余金が出た場合には他の活動の補填に使用されることがあるため、今年度より特別会計に移動し、残余金が出た場合には、次年度繰越とし、国際奉仕枠のみで使用できるよう改正した。

3. 地区国際奉仕基金利用申請書の申請については、基本原則として国際奉仕の用途に使用する内容であること、申請は通年可能であること、申請限度額は300万円（財団補助金との併用可）であること、承認前に経費支出はできないこと、利益相反がないこと等報告があった。

## ◎社会奉仕プロジェクト部門

### 伊井 次年度社会奉仕委員長



部門別の会議は、次年度RI会長（シェカール・メータ氏）から各地区に開催要請のあった「ロータリー奉仕デー」についての説明から始まった。次年度地区テーマ「取り組もう 基盤強化と超我の奉仕」に基づく重点目標の一つに「地区が一体となったインパクトのある奉仕活動の計画・実施」が掲げられており、それを具現化する取り組みと位置付けられている。

「ロータリー奉仕デー」の実施にあたっては、①2つ以上のクラブ、RA（ロータークト）、IA（インターフクト）の合同開催、②ロータリー重点分野7項目に該当、③一つ以上のメディア（Facebook、Twitter、地元紙など）での周知、④参加者の25%程度はロータリー会員

以外から、という4項目を満たすことが第1要件とされている。さらに第2要件として、①国連が定める国際デー、ロータリー特別月間に合わせて実施、②女子のエンパワーメントに取り組む、③ロータリー、地域社会共同体との協力、④地元企業、地域団体、自治体と協力、など計8項目のうち3つ以上を満たすよう求められている。

第2700地区としての活動は、昨年から第2700地区が実行委員会の構成員として参加している「宗像国際環境会議」(10月8日~10日開催)の分科会として、講演会とワークショップを実施する。各クラブの社会奉仕と職業奉仕の両委員会が参加することになる。

また、各クラブへも、ロータリー奉仕デーの企画立案に加え、RI会長からの要請を考慮してSDGsに沿った活動を実施するよう求められた。第2700地区ではグループ単位で対応することとし、地区の全7グループからそれぞれ企画の説明があった。

小倉RCが所属する第2グループからは小倉東RCが発表し、「北九州クリーン&アップアクション」(仮称)を10月16日(土)、6時から実施することが報告された。SDGsのテーマの1つ「住み続けられる街づくり」を踏まえ、地域の玄関口であるJR主要駅で早朝清掃を行うというもの。駅前の環境を整えることで北九州エリアのイメージアップを図り、地域経済の発展と住民の「シビックプライド」形成を目指すとしている。第2グループ全11クラブが参加し、小倉・小倉東・小倉中央は小倉駅、小倉南・小倉西は西小倉駅、門司・門司西は門司駅、戸畠・戸畠東は戸畠駅、若松・若松中央は若松駅で実施する。この活動にはロータリー財団から1グループごとに最高50万円の地区補助金が支給され、申請期限は特別に6月末となる。来年4月の地区大会で優秀クラブを表彰することになっている。

その後、社会奉仕委員会と職業奉仕委員会の2グループに分かれ分科会を実施、それぞれの委員会および各クラブの活動について報告がなされた。

## ◎青少年奉仕プロジェクト部門

### 渡辺 次年度青少年奉仕委員長



した。

続いて、各委員会に分かれての分科会があり、IAC委員会に参加しました。分科会では、地区IAC委員長の豊

まず、青少年奉仕部門全体会議として、4つの委員会(RYLA・青少年育成委員会、IAC委員会、ロータリーアクト委員会、国際青少年交換委員会)の各委員長より、各委員会の概要や取組みの基本方針など報告がありました。

瀬委員長より、IACの始まりや現状、取り組みの概要、IAC委員長としての心構えなどのお話をありました。

さらに次年度の年間行事の予定について説明があり、6月から7月にかけて次年度委員長や顧問の先生、学生を対象に研修会が開催されます。

新型コロナの状況が不透明ではありますが、顧問の大澤先生や生徒の方々とコミュニケーションを図りながら、IAC活動に取り組んでいきたいと考えています。

## ◎米山記念奨学部門 宇城 次年度米山記念奨学委員長 (代読 佐竹 次年度幹事)

最初に島信英地区委員長が挨拶され、米山記念奨学事業の成立について、事業の目的・方法論についての話をされた。特に第2700地区61クラブの半数に奨学生がいる。これも寄付金のおかげであり、大変ありがたい事である。又、クラブの中においては、奨学生へのカウンセラーの役割が重要であるとの話があった。

吉田知弘(福岡東RC)理事より

- ①第2700地区的奨学生選考のポイントは「救貧型」から「知的貢献型」へ、若学生への「施し」ではなく「未来への投資」との考えに重点が移っている。
- ②「普通寄付」と「特別寄付」について:「普通寄付」は義務的寄付で、クラブで取りまとめて行う。

「特別寄付」とは任意の寄付で会員個人が行う。米山功労者表彰の対象となり基準は10万円である。但し極端に言えば1円からでも寄付は可能であり(少額・多頻度寄付)、積み重ねれば米山功労者となる。

③クラブの寄付増進についての話があり、第2700地区17-18年度寄付金総額は全国18位であった。これは「1口10万円」が米山功労者という「思い込み」からくるハーダルの高さが要因だったと思われるので、各クラブで少額・多頻度寄付の奨励を行った結果、心理的ハーダルが下がり、寄付金総額17-18年度全国18位から、18-19年度全国9位となり、18-19年度「第2700地区の大躍進」といわれるほど、総金額が増えた。今後も各クラブに於いて、少額・多頻度の寄付の奨励を願いたいとの事でした。もちろん大口寄付もOKとの事。

最後に、米山奨学事業は、母国に戻り、その発展に尽くす人、国際社会と日本との架け橋として活躍する人、世界平和や国際理解推進のために貢献する人を育成・支援するとの話があった。

### 第11回定例理事会 報告 5月21日

#### <審議事項>

1. 新会員の件(4名)…承認

① 穂安 正人 氏

(株リーガロイヤルホテル小倉 総支配人)

職業区分: 721 ホテル

推薦者: 近藤 晃 会員/大迫 益男 会員

委員会: 親睦活動委員会

② 山中 満夫 氏

(㈱福岡銀行 執行役員北九州営業部長)  
職業区分：621 普通銀行  
推薦者：梅田 秀彦 会員／大迫 益男 会員  
委員会：親睦活動委員会

③ 吉村 隆 氏

(㈱三井住友銀行 北九州法人営業部長)  
職業区分：621 普通銀行  
推薦者：梅田 秀彦 会員／大迫 益男 会員  
委員会：親睦活動委員会

④ 雲田 昭慶 氏

(九州旅客鉄道㈱ 小倉駅長)  
職業区分：421 鉄道業  
推薦者：梅田 秀彦 会員／大迫 益男 会員  
委員会：親睦活動委員会

## 2. 名誉会員の件 … 承認

① 川原 尚行 氏

(NPO 法人ロシナンテス 理事長)  
推薦者：天ヶ瀬 洋正 会員

## 3. 6月 18日(金・夜)の新旧理事懇談会の開催の件 延期することが決定した。

### <報告事項>

1. 4月の会計報告
2. 5・6月の行事予定

### 5・6月の例会及び行事予定

◎印は、例会欠席補填行事

### 5月 《青少年奉仕月間》

- 7日(金) … 定款第7条第1節(d)により休会  
14日(金)→16日(日) … 春の清掃登山 《奉仕例会》  
⇒休会  
15日(土) … 早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》 ◎  
⇒中止  
21日(金) … [オンライン定例理事会]  
青少年関係の卓話 《普通例会》  
⇒休会

- 22日(土) … 地区研修・協議会 《地区行事》 ◎  
形 式：オンライン  
時 間：開会 13時 / 閉会 18時50分  
出席者：(次年度) 桦会長、坪根副会長、  
佐竹幹事、本村会員増強選考委員長、  
二村 ロータリー情報委員長、  
城 クラブ会報委員長、  
鰐見 国際奉仕委員長、  
伊井 社会奉仕委員長、  
小島 職業奉仕委員長、  
渡辺 青少年奉仕委員長、  
宇城 米山記念奨学会委員長  
28日(金) … 地区協議会報告 《オンライン例会》

### 6月 《親睦活動月間》

- 4日(金) … クラブ協議会 No.1  
《普通例会》[定例理事会]  
11日(金) … クラブ協議会 No.2  
《普通例会》[次年度理事会]  
18日(金) … 新旧役員挨拶(昼) 《普通例会》  
会場：リーガトップ  
18日(金) … 新旧理事懇談会 《理事役員会》  
⇒延期  
19日(土) … 早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》 ◎  
場所：小倉駅前  
時 間：6時集合  
25日(金) … 定款第6条第1節(c)により休会  
26日(土) … 春秋会 《親睦行事》 ◎  
場所：小倉カントリー倶楽部  
時 間：10時集合  
会 費：3,000円  
28日(月) … 戸畠東RC創立50周年記念式典  
《他クラブ行事》 ◎  
⇒延期

※上記行事予定は、5月21日の理事会時点でのものです。その後、以下の内容に変更となっています。

緊急事態宣言の延長により、以下の例会および行事を変更いたしました。

### <例会>

- 6月 4日 (金) ⇒ 臨時休会
- 6月 11日 (金) ⇒ オンライン例会
- 6月 18日 (金) ⇒ 臨時休会

### <行事>

- 6月 19日 (土) 早朝清掃 ⇒ 中止
- 6月 26日 (土) 春秋会ゴルフコンペ ⇒ 中止

### 米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久	2020～21年度累計金額
合計	3,000円 558,000円

### 次回例会予告

6月 11日(金) オンライン例会

・クラブ協議会